

2024年度

# 事業報告書

自：2024年4月 1日

至：2025年3月31日

東京都港区芝公園4丁目7番4号  
公益財団法人 三康文化研究所

# 目 次

I. 事業の状況 .....	2
1. 公開講座 .....	2
2. 研究座談会 .....	2
3. 研究会 .....	3
4. 研究冊子の刊行 .....	3
5. 学会参加 .....	4
6. 附属図書館(三康図書館) .....	4
7. 収益事業(建物賃貸業) .....	11
II. 処務の概要.....	11
1. 役員等に関する事項 .....	11
2. 会議に関する事項 .....	12

## I. 事業の状況

### 1. 公開講座

2024年度はハイブリッド形式(会場参加、Zoomミーティング)で事業計画通り計2回開催した。ホームページ、Facebook、及びX(旧：ツイッター)で案内し、さらに大学、研究機関、新聞社等へ開催案内を事前に送付した。新聞記事については、宗教専門紙である「中外日報」(株式会社中外日報社発行)に公開講座の開催案内と発表内容について掲載された。

開催年月日	題 目	講師	聴講申込者数
2024年5月20日 (閲覧室とZoom ミーティングで 開催)	①「浄土宗開宗850年慶讃 浄土開宗の 文-二祖三代の伝灯を仰いで-」 ②「南光坊天海と徳川家康」	林田康順研究員  宇高良哲研究指導員	47名(内、会場参加 は9名)  アーカイブ視聴回数: 64回
2024年10月7日 (閲覧室とZoom ミーティングで 開催)	①「湯山明博士の学問と蔵書に学ぶ」 ②「椎尾弁匡師のポートレート」	古宇田亮修研究員  西村実則研究員	27名(内、会場参加 は5名)  アーカイブ視聴回数: 31回

### 2. 研究座談会

当法人の研究員が、インド学、仏教学、及び仏教文化に関する研究について、闊達な意見を交わす会。2024年度は事業計画通り計2回実施した。

開催年月日	研究内容
2024年5月20日 (閲覧室で開催)	「修復予定の増上寺山門の創建について」 宇高研究指導員により報告があった。
2024年10月7日 (閲覧室で開催)	各研究員より現在の研究テーマの報告があった。

### 3. 研究会

種 目	開催年月日	研 究 内 容	研究会メンバー
原典研究会  担当者 西村実則研究員 古宇田亮修研究員	自2024年5月23日 至2025年1月23日 (研究室で開催) 計3回  ※事業計画では6 回実施予定であ ったが研究会メ ンバーの体調不 良により3回の 実施となった。	梵本の輪読と校合	大南龍昇(元大正大学) 佐藤堅正(大正大学) 石田一裕(〃) 西村実則(研究員) 古宇田亮修(研究員)  以上5名
日本仏教史 研究会  担当者 宇高良哲研究 指導員	自2024年4月19日 至2024年6月28日 (研究室で開催) 計10回  ※事業計画通り 実施	①川越蓮馨寺日鑑の原稿 作成(2024年発刊済)  ②「知恩院宮尊超法親王江 戸御参向記」原稿作成 (『年報』第56号に「天」の 部のみ入稿済)	②のメンバー 西城宗隆(増上寺) 中野真理子(元増上寺) 中川仁喜(大正大学) 宇高良哲(研究指導員)  以上4名
浄土教典籍 研究会  担当者 林田康順研究員 柴田泰山研究員 石川琢道研究員	自2024年5月9日 至2025年1月16日 (Zoomで開催) 計6回  ※事業計画通り 実施	了誉聖問 『顕浄土伝戒論』 の研究・輪読	林田康順(研究員) 柴田泰山(〃) 石川琢道(〃)  以上3名

### 4. 研究冊子の刊行

- ① 所報第五十九号 (A5判・31頁・200部) 2024年7月12日発行
- ② 年報第五十五号 (A5判・207,65頁・300部) 2024年5月20日発行

## 5. 学会参加

- 宇高良哲 大正大学史学会  
西村実則 日本印度学仏教学会(オンライン参加)、浄土宗総合学術大会  
林田康順 浄土学研究会学術大会、日本印度学仏教学会学術大会、浄土宗総合学術大会、仏教文化学会学術大会  
柴田泰山 浄土学研究会学術大会、浄土宗総合学術大会、浄土学研究会公開講座  
石川琢道 浄土学研究会、浄土宗総合学術大会、日本印度学仏教学会、日本佛教学会、東アジア仏教研究会  
古宇田亮修 日本印度学仏教学会、千葉・関東地域社会福祉史研究会

## 6. 附属図書館(三康図書館)

1966年に開館して以来58年を経過した。利用者の需要を分析し、その結果を踏まえ、利用者の期待を上回る「蔵書の整備」、「学習、調査、研究などに関する質問への回答」や「情報の提供」などにより一層のサービス向上を図り、充実した図書館運営を目指している。

2024年度は、利用者からの要望に応えるため、2024年7月から2025年3月まで第3土曜日の開館、また2025年2月から3月まで毎週金曜日の夜間開館を試験的に実施した。なお、2025年4月以降は第3土曜日の開館を終了し、2025年6月まで第3日曜日の開館、毎週金曜日の夜間開館の継続を試験的に実施する予定である。

### (1) 開館時間

通常：9:30～17:00

### (2) 閲覧席利用者数

通常：定員36名

### (3) 管理・人事

#### 書庫・資料管理

○書庫管理 各書庫の定点温湿度測定と、定期的な清掃を1回実施した。

※事業計画では年2回、8月(害虫書庫消毒対策後)と12月に実施する予定であった。2024年8月の時点で休職者が1名となり、各職員が夏期休暇を取得する時期と重なっていたので8月の清掃を実施できなかった。

○消毒 虫害対策として、専門業者による書庫の消毒、及び点検を実施した。  
資料のデータ入力時における資料清掃も実施した。

○資料保存 専門業者による酸性化した図書2冊、雑誌123冊、雑誌付録7点、展覧会チケット1枚分、合計133冊分の脱酸処理と破損部補修、虫損の写本6冊の修理、破損図書28冊分の製本修理を実施した。

### (4) 資料受入

2024年度受入分は次の通りである。

#### ① 図書

1. 購入 19冊

2. 寄贈 112冊
1. 及び2. の合計 131冊
3. 除籍 0冊

## ②雑誌

1. 新規継続購入 0タイトル
2. 新規継続寄贈 1タイトル
1. 及び2. の合計 1タイトル
3. 追加入力雑誌 0タイトル
4. 欠号分等補充購入 8タイトル(40冊)  
すべて所蔵雑誌の欠号補充
5. 欠号分等補充寄贈 1タイトル(13冊)
6. 除籍 0タイトル

2024年度の受入により当館所蔵の図書、及び雑誌の総数は次の通りとなった。

図書総数 261,165冊

雑誌総数 7,139タイトル

※雑誌総数には、今まで図書扱いであった資料が、雑誌扱いに変更された際のタイトル数も含まれる

## (5) 蔵書資料のデータベース作成と公開

2025年3月31日現在までの状況は次の通りである。

### ①椎尾家旧蔵資料

資料件数 段ボール18箱分

2021年11月1日寄贈された椎尾弁匡旧蔵資料の基礎調書作成を実施している。なお、これらの資料には、弁匡氏の息子である弁章氏に関連する資料も含まれていたため「椎尾家旧蔵資料(仮称)」とした。

当該資料の基礎調書作成、および資料点数の把握について業務委託にて実施している。

2025年3月31日現在、7箱分基礎調書作成終了。

基礎調書作成終了後にデータ入力し、ホームページ公開および資料リストを作成する。

### ②データベース作成中の分野

#### ○旧大橋図書館の蔵書

国書、地理・地誌、自然科学

当初、国書のデータ入力は2025年3月に終了予定であったが、2024年度は休職者が2名になり入力作業が遅れた。2024年11月、アルバイトを1名増やし2名で入力作業を実施、2025年4月に終了する予定である。

#### ○三康図書館設立以降に受け入れた蔵書

新規受入図書・雑誌、湯山文庫(外国語図書)

### ③インターネット公開

#### ○蔵書検索で検索可能な分野

・旧大橋図書館の蔵書(但し分野によっては、資料の頁、大きさ、内容細目、分類、件名等が

未入力のあるデータがある)

総記の一部、宗教・哲学、政治、法律、経済、財政、統計、社会学、風俗習慣・民俗学、国防・軍事、産業、芸術、児童書、閲覧禁止本(憲秩茶本)、自然科学の一部、工学の一部、文学、雑誌、国書の一部

・三康図書館設立以降の蔵書

新刊受入図書(2001年度以降受入分)、雑誌、同人誌、椎尾文庫、湯山文庫(日本語図書・雑誌)

○書名50音リストで検索可能な分野

歴史、伝記、教育、語学

④既刊蔵書目録(冊子体目録)

哲学・宗教編、地理・地誌編、文学編、欧文書編、漢籍編、国書編、児童書編、雑誌、内田文庫、椎尾文庫、増谷文庫

(6)利用者へのサービス

①図書館利用状況

○図書館開館日数 251日 (前年 199日)

○図書館利用者数 2,234名 (前年 2,065名)

目標数:2,200名 達成

【内訳(重複あり)】

・閲覧室利用者数 849名 (書庫内保管図書・雑誌利用者 322名)

目標数:閲覧室利用者数 400名 達成

書庫内保管図書・雑誌利用者 200名 達成

・書庫見学者数 160名

目標数:300名 未達成

※休職者が2名いたため、職員が1名以上休むと書庫見学に対応できなかった。また昨年度よりも他機関を対象とした書庫見学会の開催が少なかったため目標数を達成できなかった。

・展示見学者数 1,199名

目標数:1,400名 未達成

※ミニ展示は、多くの研究者が所蔵資料を利活用することを目的に、全国で開催される学会の学術大会開催月に合わせて、学会に関連する内容を展示した。内容に興味を持たず見学しない来館者も多数いたため目標数を達成できなかった。

【展示見学者数の内訳(重複あり)】

・ミニ展示見学者数 1,140名

・蔵書紹介(ディスプレイラック)見学者数 682名

・特集展示コーナー見学者数 186名

・研究員による所蔵資料の紹介コーナー見学者数 117名

○書庫内保管図書・雑誌の利用総冊数 9,454冊

(図書5,321冊、雑誌4,133冊(134タイトル))

目標数:5,000冊 達成

○文書等による資料の調査(レファレンス)件数 84件

目標数:170件 未達成

2023年度までは調査件数に文献複写の件数を含めていた。

2024年度から資料の調べ方、所蔵調査等の調査件数のみを数える(文献複写件数225件を含めない)ようになったので、調査件数が大幅に減った。また、インターネットで調査が可能になったことも調査件数が減った一因となり目標数を達成できなかった。

○文献複写(電子式)申込件数 184件(7,147枚)

目標数:160件 達成

○文献複写(写真撮影)申込件数 41件(425コマ)

目標数:25件 達成

○複製物掲載申込件数 20件(135点)

目標数:20件 達成

○翻刻申込件数 1件(1頁)

目標数:1件 達成

○覆刻申込件数 0件

覆刻利用はほとんどないので目標数の設定をしていない。

(記録が残っている1988年度から2024年度までの36年間で141件)

## ②資料の展示

下記の展示を実施した。

### ○ミニ展示(展示ケースを使用しロビーで実施)

展示名	資料種類・冊数	開催時期
教科書で見た!学んだ!作品展	図書4冊・雑誌6冊	2024年4月1日～5月2日
あつまれ どうぶつの絵図	一枚物10点	2024年5月7日～5月31日
お江戸の相撲	図書6冊・一枚物1点 ・双六1点	2024年6月3日～6月28日
教育掛図で見る飛行機	一枚物4点	2024年7月1日～8月2日
化け物づくし絵巻	卷子本1巻・図書3冊	2024年8月5日～8月30日
守り抜かれた発禁本	図書12冊	2024年9月2日～10月4日
江戸時代後期の行動文化とその周辺	図書15冊・一枚物1点	2024年10月7日～2024年11月1日
揚洲周延 東錦昼夜鏡	一枚物10点	2024年11月5日～11月29日
児童書にみる戦前の暮らし	図書16冊	2024年12月2日～12月27日
江戸時代の工芸図案・模様	図書9冊・卷子本2巻	2024年1月6日～1月31日
富岡鉄斎没後101年	図書12冊	2024年2月3日～2月28日
ラジオ放送100年 -日刊ラヂオ新聞-	新聞8面	2024年3月3日～4月4日(予定)

○蔵書紹介(ディスプレイラックを使用し閲覧室で実施)

展示名	資料種類・冊数	開催時期
三康図書館で人気の雑誌 -少女世界-	雑誌13冊	2024年4月1日～5月2日
戦前の経済書	雑誌12冊	2024年5月7日～5月31日
広告・図案・意匠	図書13冊	2024年6月3日～6月28日
模型飛行機の作り方	図書14冊	2024年7月1日～8月2日
看護の歴史	図書49冊	2024年8月5日～8月30日
戦前のアメリカ	図書60冊	2024年9月2日～10月4日
戦前の商工案内	図書12冊	2024年10月7日～11月1日
新聞広告に見る博文館の出版物	図書1冊・雑誌55冊	2024年11月5日～11月29日
三康図書館でみる竹久夢二	図書14冊	2024年12月2日～12月27日
新年遊戯 カルタ・福引・骨牌 ・西洋将棋	図書18冊	2025年1月6日～1月31日
富士山	図書29冊	2025年2月3日～2月28日
35人の紀行作品	図書48冊	2025年3月3日～4月4日(予定)

○特集展示コーナー(書架を使用し閲覧室で実施)

展示名	資料種類・冊数	開催時期
同人誌 黄色い潜水艦	雑誌22冊	2024年4月1日～6月28日
同人誌 電電時代／電電ジャーナル	雑誌27冊	2024年7月1日～10月4日
文芸同人誌 ももんが	雑誌29冊	2024年10月7日～12月27日
文芸同人誌 機関車文学	雑誌33冊	2025年1月6日～4月4日(予定)

○研究員による所蔵資料の紹介コーナー(書架を使用し閲覧室にて実施)

テーマ	冊数	企画研究員	開催時期
「浄土教の種々相」	1冊	林田康順	2024年5月1日～8月30日
「椎尾弁匠師の肖像」	3冊	西村実則	2024年9月10日～2025年1月31日

③三康図書館ホームページ

2000年7月に開設したホームページを、2019年10月25日にリニューアルし、当館の紹介や蔵書検索の充実に努めている。

#### ○アクセス数

2025年3月31日までの累計アクセス数 372,577件

2024年度1年間のアクセス数 51,291件（対前年度比1,461件減 ※④Facebookのリーチ数(閲覧回数)が増加した。当館が周知されるにつれ、ホームページよりもFacebook等にアクセスして最新の情報を確認していたと考えられる。）

#### ○蔵書検索

現在ホームページからの蔵書検索は、書名、著者名等を入力して検索する「ライブファインダー・ウェブ」(2009年4月23日使用開始)による方法と、書名50音順のリストから検索する二つの方法がある。将来的には全てのデータを「ライブファインダー・ウェブ」から検索する方法に統一する。

#### ④Facebook

2018年6月15日に運用を開始、図書館の情報発信をしている。

2025年3月31日までの累計閲覧回数 52,633件

2024年度1年間の閲覧回数 7,892件

(対前年度比 2,803件増)

#### ⑤X(旧：ツイッター)

2019年6月24日に運用を開始、図書館の情報発信をしている。

#### ⑥書庫VR(ヴァーチャルリアリティ)動画

当館には、第1書庫から第5書庫まで5つの書庫がある。これらの書庫に保管されている資料を利用者に紹介し、利活用につなげるために2021年7月公開したVR動画に、2022年移動できる場所を30箇所増加、ホームページ内の資料紹介ページへのリンクボタンを30箇所加えるリニューアルを行った。2024年度はこの資料紹介ページを作成し公開した。

2025年3月31日までの累計アクセス数 6,798件

2024年度1年間のアクセス数 1,027件（対前年度比 76件増）

\*アクセス数はホームページ「蔵書紹介」へのアクセス数

#### ⑦講演会

2024年度も当館が蔵書を継承している旧大橋図書館の歴史や功績、所蔵資料の魅力を伝え、利用につなげるために講演会を会場とオンライン(Zoomミーティング、YouTube)を併用したハイブリッド形式にて開催した。

開催についてはホームページ、Facebook、及びX(旧：ツイッター)でご案内、さらに大学、研究機関、及び報道機関(都庁記者クラブに所属する新聞各社等)へ事前に案内を送付し開催案内と発表内容についての記事が掲載された。

第1回目は港区内の専門図書館との連携を図るために(一財)日本航空図書館の職員に講演を依頼した。第2回目は区内の公共図書館との連携を図るために、麻布図書館で実施した。

開催年月日	題 目	講師	聴講申込者数
2024年7月21日	「新聞記事で迎える航空黎明期」	荻田重賀氏 (一財)日本航空協会 航空遺産継承基金事 務局	70名(内、会場参加は 12名) アーカイブ視聴回数 :72回
2024年11月17日	「明治期博文館の筆禍」	浅岡邦雄氏 (元中京大学教授)	147名(内、会場参加 は18名) アーカイブ視聴回数 :147回

これまで開催した講演会について、講師の許諾を得られたものに限り順次公開する。

#### ⑧「レファレンス協同データベース事業」への参加

当法人では国立国会図書館と「レファレンス協同データベース事業」への参加(申請書)を2019年4月4日に取交し、紙媒体に記載したレファレンス事例、および資料の調べ方マニュアルのデータ入力と公開を進めてきた。2024年度に、レファレンス事例をデータベースに直接入力するためのマニュアルを作成し、レファレンスや資料の調べ方マニュアルのデータ入力を実施している。(2025年3月31日現在、レファレンス事例13件、調べ方マニュアル2件入力済)

#### ⑨広報活動

多くの方に三康図書館の諸活動や取り組みを紹介するために見学会やメディアへの取材協力、職員が外部講演講師を務めるなど様々な情報発信を行っている。

##### ○見学会

図書館関係者(6回 計59名参加)

##### ○メディア取材・紹介

新聞・テレビ・ラジオ・インターネット等(4回)

##### ○職員外部講演講師・パネラー

大学・図書館・図書館関連セミナー等(3回)

#### ⑩第26回図書館総合展に参加

会場開催：2024年11月5日～11月7日(パシフィコ横浜)

オンライン開催：2024年6月29日～7月7日、11月16日～11月24日

##### ○「ポスターセッション」への参加

「ようこそ三康図書館」と題した手書きのポスターを作成し、会場および図書館総合展特設ページ、図書館総合展終了後は館内にて掲示を行った。

##### ○「あなたも使える専門図書館」(パネル展示・オンライン展示)への参加

全国の公開専門図書館100館の紹介に参加し、会場および図書館総合展特設ページで展示を行った。

#### ⑪「日本語の歴史的典籍の国際共同研究ネットワーク構築計画におけるデータベース構築に関する覚書」に基づく貴重資料のデジタル撮影の実施

当法人は、2021年1月20日に大学共同利用機関法人人間文化研究機構国文学研究資料館（以下国文学研究資料館と記す）と当該覚書を締結した。当館が所蔵する貴重資料のデジタル化を進め、国文学研究資料館ホームページ「新日本古典籍総合データベース」でデジタルデータを日本、海外へ順次公開する。覚書に基づき、2023年度に所蔵資料の写本（手書きの資料）約1,500点の内、卷子本11点（12軸）、冊子本60点（130冊）を撮影し、国文学研究資料館において2024年12月9日に公開された。

#### ⑫三康図書館写本資料デジタルデータ作成の実施

当法人所蔵資料の写本（手書きの資料）が、約200点ある。順次デジタルデータを作成し保存するとともにホームページで公開していく。

2024年度は『大橋新太郎翁』『水哉喜寿記念帖』等、計18点（冊子本15冊、一枚物1点、卷子本3巻、折本6帖）のデジタルデータを作成した。

#### ⑬「国立国会図書館サーチ（NDLサーチ）」との連携

当法人では国立国会図書館と「国立国会図書館サーチから「三康図書館蔵書検索」への連携について」（許諾書）を2022年12月16日に取交している。データを作成した所蔵資料については、NDLサーチで検索できるようになっている。2024年1月5日、NDLサーチが新システムになったため、雑誌、および新聞データにISSN（国際標準逐次刊行物番号）、全国書誌番号情報が必要になり追加入力をした。

#### ⑭他機関の展示会等への三康図書館資料貸出の実施

より多くの方々へ当法人所蔵資料の周知を図るため、他機関の展示会等へ資料を貸出した。2024年度は、『大正大震火災絵巻』『震災画報』等、計23点の資料貸出依頼があった。

展示名	貸出先機関名	資料種類・冊数	展示期間
防災展示	港区立麻布図書館	図書5冊・雑誌4冊 ・卷子本1巻	2024年8月30日～10月18日
雑誌の今・むかし	港区立麻布図書館	図書1冊・雑誌2冊	2025年3月1日～4月16日（予定）
高輪ゲートウェイまちびらき記念展示	港区立高輪図書館	雑誌5冊・一枚物5点	2025年3月20日～5月25日（予定）

### 7. 収益事業（建物賃貸業）

不動産賃貸事業は計画通り推移した。

## II. 処務の概要

### 1. 役員等に関する事項

2025年3月31日 現在

理事	6名
監事	2名
評議員	9名

#### (1) 理事

理事長 小澤 憲 珠(大本山増上寺 法主)  
 常務理事 奥 山 吉 之(元株式会社西武ライオンズ 監査役)  
 理事 袖 山 榮 輝(大本山増上寺 執事 教務部長)  
 宇 高 良 哲(三康文化研究所 研究指導員)  
 四 十 崎 裕(西武鉄道株式会社 執行役員 資材部長)  
 佐 瀬 満 雄(元株式会社西武ホールディングス 監査役室長)

(2) 監事

中 村 瑞 貴(大本山増上寺 執事 財務部長)

(3) 評議員

稲 垣 健 太(株式会社西武リアルティソリューションズ 執行役員 人事部長)

小 林 正 道(大本山増上寺 執事長)

伊 藤 広 喜(大本山増上寺 執事 施設部長)

赤 羽 海 衆(大本山増上寺 執事 総務部長)

友 田 達 祐(法伝寺住職)

巖 谷 勝 正(祐天寺住職)

青 柳 雅 人(西武鉄道株式会社 管理部 課長)

石 川 寛(株式会社西武ライオンズ 監査役)

牧 野 宏 行(株式会社西武リアルティソリューションズ 管理部 課長)

桑 名 健(元西武鉄道株式会社 勤務)

2. 会議に関する事項

開催年月日	会 議 名	報告事項・決議事項	会 議 の 結 果
2024年5月17日	理事会	報告事項 1. 職務執行状況について 決議事項 1. 2023年度事業報告書について 2. 2023年度決算報告書について 3. 理事・監事推薦について 4. 定時評議員会招集及び提出議案について	原案通り承認可決した 〃 〃 〃
2024年6月4日	評議員会	報告事項 1. 2023年度事業報告書について 決議事項 1. 2023年度決算報告書について 2. 理事・監事・の選任について	原案通り承認可決した 〃
2025年2月12日	理事会	報告事項 1. 職務執行状況について 決議事項 1. 2025年度事業計画について 2. 2025年度事業収支予算について 3. 2025年度設備投資計画について	原案通り承認可決した 〃 〃

		4. 2024年度減価償却引当資産の積み立てについて  その他	〃
--	--	---------------------------------------	---

以上の通り2024年度事業の概要を報告いたします。

2025年 5月 13日  
公益財団法人 三康文化研究所  
理事長 小澤 憲 珠